

## 東京都健康推進プラン21(第二次)の中間評価について

## 国の状況

## ○健康日本21(第二次)

## &lt;中間評価の時期&gt;

都道府県別健康寿命の算定時期を考慮し、平成30年の夏ごろを目途に取りまとめる。

## &lt;検討の内容&gt;

- (1) 目標に対する実績値
  - 目標項目ごとの直近実績値に係るデータ分析等
    - ・直近値が目標値に対してどのような動きになっているか。
    - ・直近の実績値に対する評価(改善・普遍・悪化等)
- (2) 国、自治体、企業や団体等の取組(成果)の評価
  - ・健康格差の縮小や社会環境の整備等の特徴的な取組を整理
  - ・主要な対策は、複合的な取組全体が理解できる整理をする
  - ・領域ごとに指標全体の評価と関連する取組を整理し、今後の課題を検討
- (3) 今後取り組むべき課題について
  - ・上記評価を踏まえ、今後の社会状況の変化を見据え検討・整理

## &lt;目標に関する整理&gt;

- 目標項目の大きな変更等を行わない。
- (1) 準拠した計画等の改訂が行われた項目
    - ・各計画策定後、整合性等を踏まえつつ、目標について検討する。
  - (2) 目標値を達成している項目
    - ・目標そのものは維持し、目標値の上方修正等を行う。

## 東京都健康推進プラン21(第二次)の中間評価の方向性

## &lt;中間評価の時期&gt;

健康日本21(第二次)の評価時期を踏まえ、平成30年度に中間評価を行う。

※平成29年度は、東京都保健医療計画、東京都がん対策推進計画等の改訂との整合性を図りながら、各分野の指標等の評価に着手する。

## &lt;検討の内容&gt;

- (1) 目標に対する実績値
  - 目標項目ごとの直近実績値に係るデータ分析等
    - ・直近値が目標ベースライン値に対してどのような動きになっているか。
    - ・直近の実績値に対する評価  
(a:改善 b:不変 c:悪化 -:評価困難 等)
- (2) 都における取組の評価
  - ・領域あるいは分野ごとに関連する取組を整理
  - ・実績値の動きと合わせて取組内容、今後の課題を検討
- (3) 今後取り組むべき課題(施策)について
  - ・国の動きや今後の社会状況等を勘案しながら、整理
  - ・課題を踏まえた具体的な施策については、施策検討部会で検討  
→別紙5-2の「分野別評価シート(案)」に分野ごとに記載し評価する。

## &lt;分野別目標及び指標に関する方向性&gt;

健康日本21(第二次)の動向を踏まえるが、分野別目標等は、基本的には、大きな変更等を行わない。

- (1) 関連する計画等の改訂が行われた項目
  - ・各計画策定状況と整合性等を図りながら、分野別目標及び指標について検討する。
- (2) その他
  - ・参考指標において、数値の把握が困難になったもの、新たに数値の把握を行うべき項目があった場合、参考指標の追加・削除等について検討する。